

インターンシップで学んだこと

高2男子

僕は、三日間のホテルのインターンシップでとても大切なことを学びました。それは仕事の大変さとやりがい、真摯な姿勢なのです。

一日目の研修ではホテルの経営の成り立ちを学びました。収入と支出の関係や利益を生み出す仕組みを知ることが出来ました。またアイデアを出しあって討論することも出来ました。他の人の意見を聞くことや、自分の考えたアイデアを言う事は、物事を発展させるためにとても大切なことだと改めて実感させられました。

二日目は、フロントと客室の掃除を体験させて頂きました。フロントでの体験は、チェックインとチェックアウトの受け付けを教えてもらいました。またお客様が来たときに挨拶する体験をしました。これらの体験の中でフロントで働く方々がチェックインするお客様には来てくれてありがとうという印象を与えるような態度、そしてチェックアウトするお客様にはまた来てほしいという気持ちを真摯に伝える姿にいたく感銘しました。またそれらをスムーズに行うために、お客様を待たせないように管理するのはとても大変なことだと学びました。

また二日目には客室の清掃を行いました。客室の清掃で体験させて頂いたことは、客室のベッドのシーツ等を取りかえ、掃除機をかけること、浴室の掃除を行いました。特に大変だったのが、ベッドのシーツやカバーのとりかえで下。とても手間のかかる作業で、それを短時間でいくつも出来てしまうホテルのスタッフの方々は本当にすごいと思いました。

三日目ではホテルのレストランでの仕事を体験しました。料理をお客様に出すのはとても緊張しました。また料理を作るのはとても大変だと思いました。緊張な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

最後になりましたが、今回のインターンシップに置きまして貴重な時間や手間を割いて頂いたのにも関わらず、時間を守れなかったこと、またその理由についての十分な説明も出来ず、申し訳ありませんでした。遅刻した理由ですが、電車がつく時間をまたがえていた為です。自分の注意力が足りず、企画してくださった方々、ホテルの方々に迷惑をかけてしまい、申し訳ありませんでした。